

特集 〈飯南町縁結び支援センター〉わたしたちにお任せください！



日本一の大しめ縄もこの一束から
(大しめ縄に使われる稔の稲刈り)

2025
10

まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ★文化・体育 ◆その他

1 水	＋ ほっと.Café 食講座[だし飲み比べ、塩分](来島保健センター) ＋ 健康にいい～にゃん週間(～7日)
2 木	
3 金	■ 赤名小授業公開日(PTA研修会)
4 土	＋ 巡回人間ドック・追加住民健診(保健福祉センター)
5 日	★ 銀山街道ウォーキング
6 月	
7 火	
8 水	＋ オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
9 木	◆ 読み聞かせ研修会(来島交流センター)
10 金	＋ 乳がん検診(保健福祉センター) ◆ 行政相談(役場本庁舎)
11 土	
12 日	◆ コスモス祭(東三瓶フラワーバレー)
13 月	スポーツの日
14 火	
15 水	■ 小学校宿泊研修(三瓶)(～17日)
16 木	＋ 乳児健診・育児相談(保健福祉センター) ◆ 教育環境基本計画説明会(さつき会館)
17 金	◆ 教育環境基本計画説明会(役場本庁舎)
18 土	◆ 姉妹都市・友好交流都市提携記念式典(やまなみ)
19 日	◆ しまね家庭の日 ◆ ストーリーテリング(中央図書館)
20 月	◆ 教育環境基本計画説明会(来島交流センター)
21 火	＋ オレンジカフェ(赤名福島邸) ◆ 教育環境基本計画説明会(みせん)
22 水	＋ 健康にいい～にゃん相談会(保健福祉センター)
23 木	＋ 乳がん検診(保健福祉センター) ＋ 健康にいい～にゃん相談会(志々公民館)
24 金	◆ はびご無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
25 土	
26 日	■ 赤来中カルチャーフェスタ
27 月	
28 火	＋ 健康にいい～にゃん相談会(来島交流センター)
29 水	＋ 健康にいい～にゃん相談会(谷高齢者コミュニティセンター・赤名改善センター)
30 木	
31 金	＋ オレンジカフェ(つがか工房) ◆ 国民健康保険料納期限 ◆ 後期高齢者医療保険料納期限 ◆ 町県民税納期限
〈毎週火・水・金曜日〉＋ ほっと.Café(来島保健センター)	

町の人口 4,284人(前月比-4人) 世帯数1,985戸 R7.9.1 現在



お店のInstagram(@ichi_)では、自らがモデルとなり、着こなしなど古着の魅力を紹介している渡部さん。島根から友達が来店してくれることもありうれしいと話します。多くのファンに愛されているお店には、渡部さんご夫妻のこだわりが詰まっています。

広島市安佐南区で古着屋「ichig(イチグラム)」を経営している渡部風人さん(29歳)。店頭にはシルエットやデザインにこだわった、一点ものの古着が所狭しと並びます。

古着が好きな父親の影響で、昔からファッションに興味があったという渡部さん。「高校生までは服を貰える場所も少なかった。大学生になり、好きな服を自分で選んで着ることがとても楽しかった」と話します。

大学卒業後、アパレルや営業職などを経験し、2023年10月に古着屋「ichig」を開店。コーディネートに取り入れることで、日常が楽しく、素敵になるアイテムを厳選しているそうです。

「一点一点こだわって買い付けているし、愛着もあります」と渡部さん。お客さんが商品を手に取り、喜ぶ姿を見るのがうれしいと微笑みます。

休日も服を見に出かけるほどファッション

ションが好きだという渡部さん。都会は買い物も自由にできて楽しいけれど、心がリフレッシュできるのは島根に帰った時だと言います。

「昔は都会に憧れていたけれど、今は『帰る場所』が自然豊かなまちというのが良いものだと思っています」と故郷への思いを話しました。

お店を営む緊張感もあります。が、ファンも増え、未来は明るいと感じていると渡部さん。

次の目標は「お店を軌道に乗せ、両親を海外旅行に連れて行くこと」と、力強く話しました。



来年夏に架け替えが予定されている、出雲大社神楽殿の大しめ縄。その大しめ縄に使われる、赤穂もちの刈り取り作業が花栗地内で行われました。

大しめ縄に使う稲は丈が高く、140～150センチメートルにまで成長。8年ぶりに行われる大しめ縄の架け替え準備が、着々と進んでいます。

「ルーツ
いいなん
50

このまちに住んでいるように、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介します。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよこまでも。

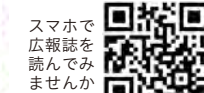
「1グラム」のスパイス 日常に加える



わたなべ なぎ と
渡部 風人

碩原中、大田高卒業。広島修道大学英語英文学科へ進学し、アメリカ留学も経験。現在はアクセサリー作家でもある妻と共に、広島市で古着屋「ichig(イチグラム)」を経営。

今月の表紙



飯南町公式SNS

スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか

マチイロ